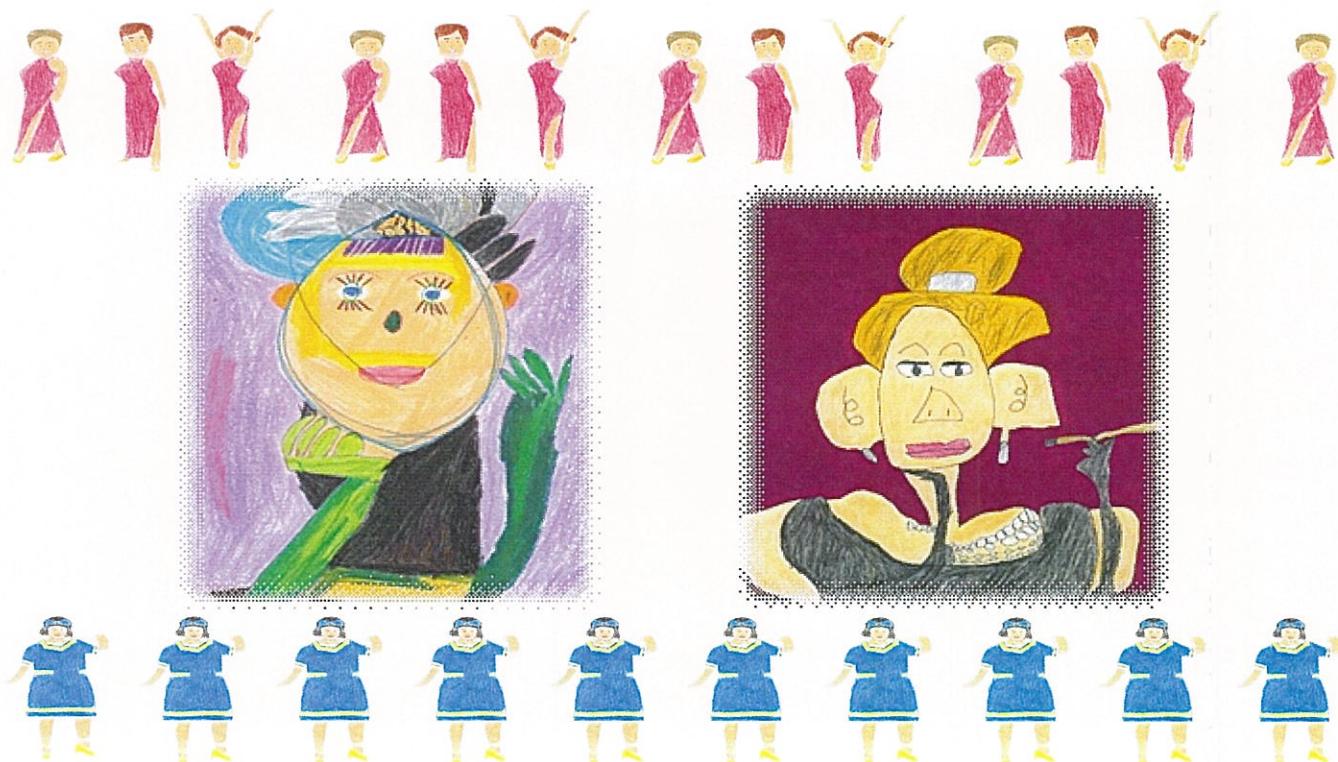


耕す会

175

2021/4月

発行人 = 社会福祉法人調布を耕す会 理事長 原 良男
東京都調布市布田3-20-1
TEL 042-486-1022 FAX 042-486-0232
<http://www.tagayasukai.com/> メール tagayasukaijp@yahoo.co.jp



芸術やってます。

コロナ禍の密を避ける取り組みがきっかけで、芸術の時間に個別にじっくり絵画に向き合うチームが出来ました。これが、想像以上に好結果をもたらしてくれています。今まで見られなかったようなアートな作品が次々に誕生。新しい可能性を感じられて嬉しい限りです。現在、木下財団のスィートハートプロジェクトのHPにいくつかの作品が掲載されています。企業の社内向けポスターに使われるという話もあって、これからどんな展開をしてくれるのかわくわくドキドキです。



ようこそグループホーム「DAISUKI」へ／安藤光子さん追悼 - 2
避難訓練報告／HAPPY ICE CREAM／わくわ～くりニューアル - 3
こぶしの会だより - 4
通信衛星 - 5
しごと場大好き国領／新しいスタート／3月お別れ会／新メンバー紹介 - 6

ようこそグループホーム DAISUKI へ

【ASさんのお母様へ、謹んで哀悼の意を表します】

だいぶ春めいてきましたね。この季節は出会いと別れの季節もあります。今回大変悲しい別れを皆さまがご経験されたと思います。この場をお借りして、改めて心よりご冥福をお祈り申し上げます。今回の訃報は、私自身にとっても大変ショックな出来事でした。これまでグループホームをご家族の立場から中心的に引っ張ってくださり、開所より大変お世話になりました唯一無二の存在でした。時に厳しく、時に優しく私も支えていただきました。訃報をお聞きしたときは、茫然自失となりました。家族や親戚ではありませんが、日頃よりASさんと日常生活で関わっていることが私にそれに近い気持ちを感じさせたのかもしれません。

同時に今のことば「親亡き後」という課題に現実的に向き合う重要な出来事でもありました。最後にそのことを我々に示してくださったのだと思いました。当たり前のことがですが、「いつ何が起こるのか?」それは誰にも分かりません。私自身、自分亡き後のことを想像することはあっても、まだ実際に何か準備をしているわけではありません。「まだ大丈夫!」と何の根拠もなく、「まだまだ先のこと!」と自分に言い聞かせています。そうではないのだと教えられました。ASさんには妹さんがいらっしゃいます。その存在は心の支えになっていると思います。「もし、そういう存在がいなかつたら?」と思うと正直、想像がつきません。妹さんの存在は本当に心強く思います。

同時にグループホームという環境が、ASさんにとって心の支えになってくれていたのかもしれません。ほとんどの生活の時間をグループホームで過ごされていましたが、心の拠り所になっているのだと感じました。今ASさんはこれまでと変わらない様子で、穏やかな日々を過ごされています。この先もそうした日々が過ごせるような支援を提供していきたいと考えています。支援者として何ができるのか?答えのない問いと向き合いながら、今後もその答えに近づけるような支援をしていきたいと思います。

今回は大変お世話になったお母様でしたので、誠に勝手ではありますが私の個人的な思いを掲載させていただきました。(山口)



【DAISUKI 移転プロジェクト】

前回お伝えした旧介護施設が移転先となります。4/20(火)に契約を結びました。契約期間は3年間として、引き続きオーナー建て貸しの物件を探してまいります。メンバーはMTさんを加えた5名となります。ショートステイの運用については、移転が落ち着いた段階で準備を整えていきたいと思います。とにもかくにも、受け入れ先の確保ができたことに一安心です。改めて移転先を探していくなければならないという点では、安心してばかりもいられません。頭を切り替えて新たな気持ちで取り組んでいきたいと思います。今は移転が第一優先事項ですので、その準備に取り組んでいきたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

安藤光子さん追悼

3月19日安藤光子様がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。生前は「耕す会」発足に尽力し30年以上に亘って育んで来て下さいました。安藤さんが居なければ「耕す会」も「しごと場大好き」も生まれていません。無くなる2日前まで大変お元気で、「耕す会」の行く末にもご助言いただきました。本当に残念でなりません。1992年の「調布を耕す会」発足前の仲間集めの段階から中心となって動き、実績作りの活動を経て「しごと場大好き」の開設、バザー、コンサート、法人設立、「支える会」発足と今に至る基盤づくりそのほとんどに関わってくださいました。そして、ファミリーで協力し合い陰日向と会を支え、牽引して下さいました。その功績は言葉に尽くせず感謝しかありません。

いつも凛として泣き言を言わず、ズバッと物言うが義理人情に篤い。そんな方でした。まだまだズバッとご意見を頂きたい所でしたが叶わなくなりました。棺の中のお顔はとても綺麗で安らかでした。やりきったお顔だったのかもしれません、これからのお息子さんの事を気にかけていらした事と思います。安心して下さい。あなたの耕した法人がしっかりと支えて行きます。どうぞ安らかにお休み下さい。長い間ありがとうございました。(亀田)

避難訓練報告

しごと場大好きでは、春と秋に避難訓練を実施しています。今回は緊急時の送迎も兼ねた訓練を実施しており、保護者の方々には帰宅確認連絡にご協力いただきました。どうもありがとうございます。布田・国領のメンバーと職員総勢58名と人も増え、訓練では毎回様々な課題に取り組んできました。残念ながらコロナ感染防止のため、消防官指導のもとでの訓練はできず自主訓練となってしまいましたが、今回は車椅子利用者の搬送を想定したレスキューマットを用いた避難を試みました。全員の避難完了まで約6分と、以前の訓練とほぼ変わらないは早さで避難することができました。メンバーは職員の指示に従って動けていましたが、新装した折り畳み式の防災用ヘルメットの扱いの不慣れさが判るなど、次の課題も見つかりました。また今回、鑑賞した防災教育DVDは内容的にも分かりやすい児童向けにし



たことで、怖がることなく緊急避難の知識を学べたのではと思っています。こうした経験と改善の積み重ねが災害時に落ち着いた行動へと繋がるものと思っております。コロナの観点からみても、密集を避けながらどう安全な避難をしていくのか、まだまだ課題はございますが、起こりうる様々な災害に対して、より安全に対処対応できるよう、訓練を重ねていくことが大切だと感じています。メンバー、職員、保護者、そして地域と、関わる全てのみんなで考え築き上げていけるよう、今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

(広沢)

HAPPY ICE CREAM

3月後半からジェラートの外販を担当させていただいております、小林です。「ハッピーアイスクリーム」という名の通り、食べてくれた人も！販売している人も！作っている人も！いつも笑顔で送り出してくれる人も！みんながハッピーになるような環境作りをしていきたいと思っています。

現時点では、お客様目線で気になる箇所の修繕や新しいポップ作り、清掃等を中心に進めているところです。

長年頑張っているマコモー号や備品達…徐々にではありますが綺麗になってきています。

外販担当のメンバーさん達ともコミュニケーションを取りながら、一緒に声を出したり接客をしたりと、一丸となって頑張っています。売上が伸びると一緒に喜べる、頑張って良かったとお互いに思える、そんな雰囲気がとてもハッピーです。

今後も皆さんのお力を借りしながらではありますが、日々ハッピーを増やしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。(小林)



わくわ～くがリニューアルされました！

「おー！！」背筋がピンとのびた包み紙が剥がされ、新品のわくわ～く18号がお披露目された時、思わず声をあげてしまいました。

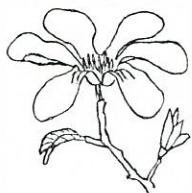
わくわ～く18号をご覧になって頂きましたか？この度、我ら図書メールチームのお仕事が巻頭ページで特集されました。

わくわ～くの内容や、図書メールの様子は、誌面を読んでいただくとして（是非皆様手に取って下さい！）、今回はわくわ～く18号にまつわる出来事を紹介しようと思います。

カフェに来たお客様が、レジ横に置いてあるわくわ～くを指差し「一部貰っても良いですか？」と声をかけてくれる事がありました。すかさず「あそこで働いている彼が表紙にうつっているんですよ。是非貰ってください」と返答すると、「よく図書館で本を借りています。こんなお仕事があるなんて知らなかかったです。ありがとうございます。」と言ってくれました。

表には出てこない裏方のようなお仕事ですが、この図書メールチームが無くてはならない地域のお仕事を担っていると実感が出来る一場面で、自分の事のように嬉しかったです。

仕事に必要なのは、達成感だと常日頃思っていますが、どのようにしたら達成感を感じるかは、やり甲斐と、誰かの何かの為になっているかだと思っています。図書メールはまさに地域の為であり、それが私達の住んでいる調布市だという事が素晴らしいと感じています。季節が夏になると暑さの中でのお仕事は、過酷さを増してきますが、元気に出発していく図書メールチームを、“今日もありがとうございます。頑張ってきてね！”の想いもこめて、「いってらっしゃい」と送り出したいと思います。(米倉)



こぶしの会だより

《 no art , no life 》

毎週水曜日の夜、NHKで放送される《 no art , no life 》をよく観る。5分間だけのごく短い番組で、登場するのはいずれも障害を持つアーティストたちだ。

特段の美術教育を受けたことはないのだけれど、通所する福祉作業所などの日常生活の中で、湧き上がる創作意欲を紙や粘土に注力し、作品を生み出している。番組を観るたびに、その集中力、根気もさることながら、どうしてこんな形や色や構図が生まれるのかに驚かされ、惹きつけられる。

こうした作品世界を「生(き)の芸術」(アール・ブリュット)だと注目したのは、ヨーロッパが先駆けだったことはよく知られている。日本でも15年ほどになるだろうか、「アウトサイダー・アート」の呼称で紹介されるようになり、大きな美術館で本格的な企画展が開催されるまでになった。

こうした活動で中心的な働きをしていたのが滋賀県にある社会福祉法人だった。もう10年ほど昔のことだが、私はその本部に常設展示してある作品を観たくて、近江八幡市を訪ねたことがある。町屋を改装したギャラリーで作品群を堪能し、スタッフの人々と語り合った。

若者中心のスタッフは「このアート活動が障害者福祉の新たな可能性を広げつつある」と、目をキラキラさせて語ってくれた。そして私は「とても期待できる活動だと思います。ただ、ねー」と、日ごろ思っていたことを口にした。「アウトサイダー・アート」という呼び名は、どこか差別的な感じがして嫌ですね」

スタッフのさんは「えっ」と驚き、絶句した。思いもかけないことを言われたのだろう。福祉の仕事に携わっているだけに「差別」には人一倍敏感で、こうしたことのない社会づくりに頑張っている人たちに、私は無遠慮にも「掲げる看板が差別的だ」と言ったのだ。

芸術にインサイダーやアウトサイダーがあってたまるか、というのが私の気持ちだった。アートはアートであって、アーティストの内から溢れ出る創作活動に、アカデミックな教育を受けているかいないかなど関係ない、という想いである。果然とする彼らにこちらもいささか驚いて、あとはあまり会話をにならず帰ったのだった。

そのことが関わっているかどうかは知らないけれど、その後、アウトサイダー・アートという表現は次第に見かけなくなり、今はほとんど消えたように思える。それでも「障害者アート」「パラ・アート」などと、なんとか括った方が理解を深めると考えるときは絶えないようだが、私たちが感動を受ける創作作品は、あくまで《 no art , no life 》の結晶なのである。

no art , no life。これをどう訳すかは人それぞれだろう。そんなことを思いながら、私は『大好き』が届くのを待っている。表紙を飾る今月の絵が、楽しみだからだ。

加藤 春樹

通信衛星 2021.04

活動報告

「法人本部」

3月

- 1日 将来構想プロジェクト
 - 11日 法人事務局
 - 13日 理事会
 - 27日 評議員会
 - 30日 会計監査
- 4月
- 12日 将来構想プロジェクト
 - 20日 臨時リスクマネジメント委員会
 - 21日 会計監査
 - 26日 会報発送
将来構想プロジェクト
 - 29日 将来構想拡大プロジェクト

「しごと場 大好き」

3月

- 1日 ごみカレンダー配布・福祉の窓
- 3日～7日 曼珠苑展示会参加
- 3日 職員会議
- 4日 支援計画会議 1
- 8日 音楽療法
- 11日 支援計画会議 2
- 18日 支援計画会議 3

20日 2020年度総括会議

22日 避難訓練

27日 ファミリー

29日 社会体験活動（グループ活動）

4月

5日 令和3年度通所式

7日 職員会議

19日 社会体験活動（買い物）

29日 ファミリー

「カフェ大好き」

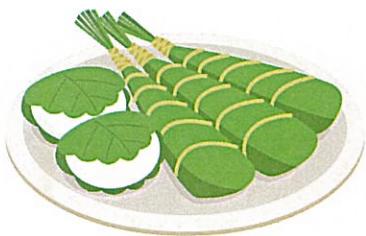
4月

2日 やさしい写真教室

<ギャラリー企画>

3月 グループK U L展

4月 ぽむぱるく展



活動予定

「法人本部」

5月

- 22日 監事監査
- 24日 法人事務局・将来構想P
- 29日 支える会総会

6月

- 5日 理事会
- 26日 定時評議員会
- 28日 法人事務局
- 31日 GHお引越し

「しごと場 大好き」

5月

- 10日 福祉の窓・ST来所
 - 12日 職員会議
 - 14日 福祉人材センター運営委員会
 - 17日 音楽療法
 - 24日 社会体験活動（グループ活動）
 - 29日 ファミリー
- 6月
- 2日 職員会議
 - 19日 ほりで～ぷらん①

21日 ST来所

26日 ほりで～ぷらん②

27日 社会体験活動（グループ活動）

「カフェ大好き」

5月

7日 やさしい写真教室

6月

4日 やさしい写真教室

<ギャラリー企画>

6月 愛染てらにしビーズ展

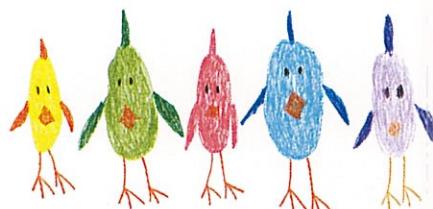
【5・6月の定休日】

5月

3日(月祝) 4日(祝) 5日(祝) 10日(月) 17日(月)
24日(月) 31日(月)

6月

7日(月) 14日(月) 21日(月) 28日(月)



しごと場 大好き国領

【新しいスタート】 職員の退職を経て新体制でスタートした“しごと場大好き国領”ですが、更に新しいメンバーも迎え入れて新鮮な日々を送っています。職員が全て入れ替わるというのは変化を苦手とするメンバーにとって大変な経験ですが現在は全体的に落ち着いており、こちらが思うよりもずっと早くこの状況に馴染んでくれていると感じます。また、メンバーの変化も大きくこのひと月だけでも休憩中に自ら床の雑巾がけをするようになったメンバーや、朝の出勤後に洗濯物を取り込んで綺麗にたたんで持ってきててくれるようになったメンバーも居ます。どちらも職員はなんの指示もしていない状況での行動なので驚きと感動を覚える毎日です。こうして自主的に考え方行動する力を養えるというのは少人数でケアしていくける国領ならではだなと感じています。これからメンバーと共に成長していくよう職員一同努力していきたいと思います。次回の会報から作業の様子を写真と共に伝えていきます



写真はお花見ウォーキングの様子で、どうぞお楽しみに！（上野）

【3月のお別れ会の様子】



しごと場大好き国領の主任だった近田さんと、1年間しごと場国領を支えてくれた三井さんが3月をもって退職されました。国領でのお別れ会ではモノマネやダンスを披露してくれたメンバーも居て全員が笑顔いっぱいの素敵なお別れ会となりました。合同のお別れ会では別れの言葉をスピーチしたメンバーが言葉を詰まらせる場面もあり、それぞれが色々な思い出を噛みしめているようでした。お別れは寂しくもありますが、この新たな門出にお二人の今後の活躍と幸せを祈って送り出したいと思います。

【新メンバー紹介】

4月からしごと場大好き国領にも新しい仲間が増えました。MKさんです。実習に来ていた頃から紙すき作業が好きとのことでしたが、紙すき以外でも定期清掃ではサッシの雑巾がけ、駐輪場清掃ではホウキとチリトリでゴミ集め、コンチョ作りではハンマーでコインを叩いて成形する作業に挑戦しています。初日から物怖じせずに全メンバー、職員と挨拶を交わして笑顔を見せており、好き嫌いもはっきり表せる意志の強いメンバーです。通所式でも大勢を前に余裕の表情でポーズをとってくれました。4/15現在はもうすっかりしごと場に馴染んだ様子で元気に通ってくれており今後が楽しみです。



※しごと場大好き国領では外国のコインを使った製品作りをしておりますが、原料となるコインが不足しております。ご不要のコインをお持ちの方が居りましたら寄付して頂けるとありがとうございます。

2002年 4月23日第三種郵便物認可
2021年 4月26日発行 SSKW

(毎月3回5日の日発行)
増刊通巻第5362号

大好きギ

題字 川崎 誠

地域の中で生き生きと

168

ゆたかにゆかいにゆうゆうと



通所おめでとう！

コロナ禍を強行突破の通所式。（勿論密を避けての式典オンライン）今年も新しい仲間が増えました！YさんMさんの女性お二人です。二人とも笑顔がとっても素敵でチャーミングなレディーです。大好きが更に明るく楽しい「場」になりそうで楽しみです。国領と布田にお一人ずつ通われます。色々と学校生活とは違って戸惑う事も多いと思いますが、先輩も職員も暖かく見守っています。ゆっくり自分のペースを掴んでください。通所おめでとう。

今号の主な内容

メンバーコーナー（年間皆勤賞） - 2

しごと場大好き／ヘルシーコラム40／またまた仲間が増えました。 - 3

カフェ大好き／大入り袋／職員体制変更／渡辺さん復帰／テントのお掃除／ギャラリー予定 - 4

発行所

郵便番号一五七一〇〇七二

東京都世田谷区祖師谷三一一一七ヴェルドウーラ祖師谷一〇二

特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会 定価五十円

2002年
2021年

4月23日第三種郵便物認可
4月26日発行 SSKW

(毎月3回5の日発行)
増刊通巻第5362号

DAISUKI



メンバーコーナー Member Corner



貼り絵



～ 大好き年間皆勤賞！ 感謝 ～



5年連続6回目



8年連続



3年連続7回目



2年連続



4回目

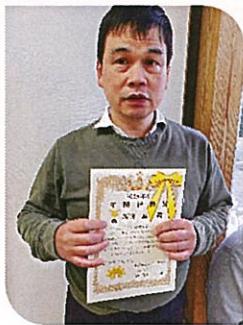
皆勤賞おめでとうございます！
毎日休まず楽しく通ってくれることが「大好き」の一
番の目標であり、願いです。その願いを実現させてく
れれているのが皆勤賞のみなさんです。私からすると
「おめでとう」ではなくて「ありがとう」と言わなくて
はいけませんね。
職員でも年間の皆勤というのは至難の業（笑）ですから
頭の下がる思いです。それを何年も続けることが出来
るのは一つの才能だと思います。これからもその才
能を活かして「大好き」をリードして行ってください。
皆勤賞「ありがとう！」。



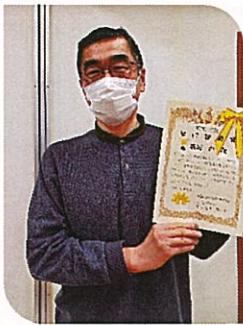
4回目



3回目



今年度



3回目



感謝

しごと場 大好き

さえちゃんの
ヘルシーコラム No.40

おうち時間が長くなると、テレビ、PC、スマホ…肩こり、腰痛の方が増えているそうです。今回は慢性ではなく急性腰痛いわゆる「ぎっくり腰」に注目!

欧米では「魔女の一撃」と言うそうです。重いものを持った時、床の物を拾おうとした時、くしゃみや咳をした拍子にと様々な状況で発症し、軽度なものから動けない重度なものまで、これもまた様々です。

「グキッ」となつてしまつたら、まずは楽な姿勢をとつて筋肉の緊張をほぐすために、深呼吸を繰り返しましよう。不安や恐怖が強まるとき痛みも強くなりますが、「大丈夫」という気持ちが大切です。足がしびれたり神経の障害が疑われるようであれば椎間板ヘルニアの疑いがあります。その時は病院を受診して下さい。

痛みが強く動けない状況では無理をすることはありませんが、3日間以上の安静はかえつて良くなくて痛みの範囲内で動いた方が良いとされています。で

きるだけ安静にしないのが早期回復の近道です。動かして治すのが今流。

そこで日常をどう過ごすかですね。寝る時に仰向け派の方は膝の下に毛布やタオルをおいて膝をまげて。横向き派の方は痛い方を上にして楽な姿勢を探しましょう。お風呂は腫れがあるたまり熱をもつている時は避け、入浴することで腰が楽になるな方はよいでしょう。痛み止めや湿布もOK。コルセットの使用は筋力低下を心配する方もありますが、活動性の低下の方が心配です。徐々に外していく方向で考え、上手にお付き合いしましょう。痛みが落ちてきましたら体操やストレッチ等で今度は予防に努めましょう。

【またまた仲間が増えました。】

新年度を迎えて、更に新し

い仲間が加わっています。レイイーが増えてこれまで以上に華やいでいる「大好き」です。今後が一層楽しみです。お二人をご紹介します。

「学校の時一緒にいたYMさんです♪ YMさんは他の作業所さんに通所されているそうですが、「YMさんに今日作業頑張ったこと伝えたいなあー」YMさん頑張っているかなあーなどお話をっていました。とても友人思いで仕事熱心なYNさん♪ お家ではディズニーのYouTubeなどを見ていました。

YMさんは実習にいらした時から仕事熱心な方で「早くしごと場大好きでお仕事したい!」と言つてくださつていたくらいにお仕事大好きなメンバーさんです。

☆YMさん

YMさんは実習にいらした時から仕事熱心な方で「早くしごと場大好きでお仕事したい!」と言つてくださつていたくらいにお仕事大好きなメンバーさんです。



☆山口さん

初めてまして。3月から働かせていただいています、山口紋乃と申します。趣味は音楽を聴くことや旅行です。食べるごとに大好きで、特に甘いものとコーヒーが好きです。旅行は海外旅行も好きなので、世界中を旅行することが夢です。大学生の時にはタイに数ヶ月留学もしました。以前は入所施設で働いており、生活介護での活動では野菜や花などの植物を育てて収穫し、調理してみんなで食べる園芸の活動を中心にサポートしています。





Cafe 大好き

【大入り袋がでました！】

カフエ大好きでは、昨年の6月から席数半減・店内消毒等の感染症対策をしながらの営業が続いています。お客様にご入店頂くにもひと手間ふた手間かかり、人數制限もしていることからご来店頂いているお席をご用意できなかつたり・・・営業しにくい状態が続いていますが、しつかり対策をしていることでお客様にもご安心頂けるのか、平日週末ともに忙しい日が多く続きました。そしてナント！3月の売上が50万円を突破！そ

うです！大入り袋が支給されたのです！このやりにくさの中で月に750名ものお客様にお越し頂けたのはありがたい限り。月の売上が50万円を超えると大入り袋が支給されます。それを励みにメンバーの皆さんお仕事に取り組んでいらっしゃるのです。昨年はいらつしやるのですが、こうして年度の締めを大入り袋で終えられるのは嬉しい限りです。皆で頑張つ

てよかつたね！

【4日から職員体制が

変わります！】

カフエ大好きはこれまで、店長の後藤+常勤職員1+非

常勤職員1の体制で営業してきました。常勤1名はしごと

場大好き（布田）との掛け持ちでローテーションで毎週職

員が交代で来てくれていたの

ですが、4月から育休復帰さ

れた渡辺さんが固定で入つて

くれることになりました！渡

辺さんの帰りを待ち望んでいたメンバーは大喜び。また新

たな体制で元気よく営業して

いきます。どうぞよろしくお願

願い致します。

【お待たせしました。 渡辺さん復帰です！】

昨年3月に第二子出産し、

【アントをきれいにす るには・・・】

2年前のリニューアルオーブンの際に貼りなおした緑のテントの汚れが目立つてきました。お掃除は自力でやるしかないようで、毎週背の高い

フェ勤務に変わりました。
しかし、1年のブランクは大きいですね（笑）

言い間違い、次名何するんだつけ？とアタフタしていることが多いと思います。そんな時「大丈夫？落ち着いて！」なんて優しく声をかけてくれたら助かります♪

どうぞ宜しくお願い致します。

（渡辺）
※写真は撮るばかりで自分が映っているのがない。なので私のお気に入り（兄妹見つめ合）写真で許してください？



親バカをお許しください

【ギヤーリー報告&予 定】

ばむぱるく展（4月）・愛染てらにしビーズ展（6月）・ミックヌリー・ブス「手しお」展（7月）

【5日のギヤーリー空 いてます！】

当店は壁面を一般開放し、

無料でご利用頂き、日頃の作品発表の場に使って頂いています。ピクチャーレールがあり、作品を吊るすことができます。利用希望の方はカフエ大好き（TEL 042-481-3933）までお問合せください！



8年連続皆勤賞のKRさん

支える会通信

No.103

調布を耕す会を支える会

事務局／〒182-0024 東京都調布市布田3-20-1

Tel 042-486-1022 & FAX 042-486-0232

追悼

安藤光子さんを偲んで

調布を耕す会の立ち上げの大きな原動力となり、調布を耕す会を支える会初代会長の安藤光子さんが3月19日に急逝されました。これまでのご尽力に感謝するとともに、発足当時から活動をともにしてきたお母様方から追悼文が寄せられました。ご紹介致します。安藤さん、長きにわたり本当にありがとうございました。どうぞゆっくり休んでくださいね。

「同志として共に歩んだ30年」

それは衝撃的なお知らせでした。

「安藤さんがお亡くなりになりました。」「急性白血病だそうです。」

「なんですか!!一昨日、一緒に食事した時にはお元気でしたよ。」

あまりにも突然のこと、その後何を話したか覚えていません。だた、受話器を持つ手の震えを止めることができませんでした。

あなたから息子がまだ高校生だった頃に、「亀田さんが作業所作りを目指しています。参加しませんか。」とのお誘いを受け、即座に賛同、同志としての活動が始まりました。実績づくりにと「調布を耕す会」を発足。西調布に無認可作業所「しごと場大好き」を開所。福祉法人にしなければと、父親たちの協力を求め「おやじの会」を発足。2003年に社会福祉法人「調布を耕す会」が設立されました。山ほどの困難はありましたが、「作業所建設」という目標に向けて、皆で一致団結、無我夢中で活動を続けました。そして2008年、皆の夢が叶い、今の地に「しごと場大好き」が開所されました。

忘れてはならないことは、「調布を耕す会を支える会」の発足です。主に財政面での支援でしたが、活動にご賛同頂ける会員の方々の確保、会報の発送、おしゃれなバザー、おしゃれなコンサートへの協力など、あなたは長きにわたり会長として活躍されましたね。あなたの思いは、今も次世代の方々に引き継がれています。

あなたにご報告ことがあります。

一緒に食事をした際に、私が「お嬢さんは必要とされる時にあなたを助けて下さるわよ。」と言いましたね。その通り、お嬢さんはしっかりとあなたの代わりに役目を果たし、お兄さんを守っていらっしゃいますよ。あなたが気にかけていたグループホームの移転先も決まり、「壁紙は新しくしたいのよね。」と言っていらしたことでも叶えられるそうです。良かったですね。

まだ心の整理がつかず動搖している私達ですが、あなたにあの少々厳しい口調で「しっかりしてね。」と励まされているような気がします。

そして、あなたはいつまでも私達の心の中に生き続け、私達を励まして下さると信じています。

合掌

原 郁子

「出会い」

息子があゆみ学園に通うようになって安藤さんと出会いました。40年以上の月日がたってしまいました。その後縁あって耕す会の発足から今日までご一緒させて頂きました。当初から情熱的で、こうと決めたら泣き言は一切言わず一途に貫き通し、自身はもちろん私達にも時には厳しくまた愛情豊かな人柄でした。耕す会の活動は親の出番も多く、安藤さんはじめ皆と交流した数々の思い出はかけがえのないものとなりました。

突然の別れ・亡くなる前日迄お元気で電話でお話をしたのに何故。夢であってほしいです。いつもそばにいてくださって偉せでした。

もうすぐGIIが新しい場所で生活がはじまります。傑くんは皆で見守っていきます。

安藤さんの歩まれた道は、これから耕す会を担う若い人達に受け継がれていく事だと思います。

どうか安心してゆっくりお休みください。

合掌

石坂泰子

「えっ、なんで？」

突然の安藤さんの訃報でした。二日前には元気な彼女と会っていたのに。まだまだ一緒に「これから」見守るはずだったのに。どうして？もうただただ惜しむばかりです。

振り返れば

新しい作業所を作ろうと、その当時の土曜子供会のつながりで有志が集まりました。市の施設を借りながら実績作りの為、色々な活動をしました。クッキー、組み紐、花たわし作り・・。そして、やっと市に申請する所からのスタートです。どんな作業所ができるのか？まだなんの保証もなにもない中、希望と勢いで、子供に夢のある居場所を。そして親も一緒に作り上げていきたいという熱意から頑張りました。名称も、この調布を耕すんだという意気込みから、しごと場大好きもなんて変な名前ですが、誕生したのが30年前です。その柱になって頑張ったのが彼女。一途に耕す会を愛した安藤さんです。

安藤さんの活躍はたくさんありますが、おしゃれなコンサートは外せません。開演前の初めての挨拶。ライトを浴びた安藤さんは堂々として本当に最高でした。

みんなが素敵なコンサートを気がねなく楽しく感動して参加できるのです。毎回企画するにあたって、大変な事だったと思います。ここにも「ゆたかにゆかいにゆうゆうと」耕す会のモットーですよね。安藤さん。今ではこんなに大きくなった耕す会。先輩風を装う古株の弁ですが、昔の様に小回りがきく作業所でなくなったと。でも子供を通してのつながりだから、みんなの思い、考えは違っていてもメンバーにとって、どうしたら一番いいのかは共通です。これから耕す会も盛り上げていって欲しいというのが安藤さんの望みで、私達に託されたような気がします。どうぞいつまでも、見守っていてくださいと願うばかりです。

小山嘉子

ほう&れん&そう畠

《2021年度定期総会のお知らせ》

日時 5月29日（土）11：00～12：00
場所 しごと場大好き 1F 作業室
(調布市布田3-20-1)

*正会員の方々に議決権があります。後日議案書と出欠葉書をお届けします。ご確認ください。オブザーバー参加も大歓迎です！

＜＜役員の改選を行います＞＞

2021年度は役員改選となります。

次年度の役員になつていただける方の立候補を受け付け中です。

仕事内容は 2か月に1回の会議 年2回の交流会事業 会計 広報（会報発行）などです。ご連絡お待ちしております。

立候補受付は 5月16日まで。事務局（TEL 042-486-1022）にご連絡ください。

＜＜ 役員会報告 ＞＞

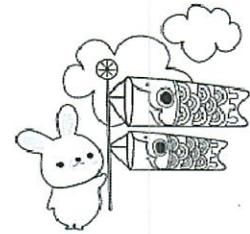
2021年4月10日しごと場大好きにて行われ、以下の議題について話されました。

*法人事務局から報告

人事関係 コロナ対策

*会計状況 *役員改選について

*総会の日程 *広報の内容



☆ありがとうございます☆

＜＜会員名紹介＞＞ *敬称略、順不同

2021年2月10日～4月11日に新規継続で会員になつて頂いた方々です。ご協力に感謝致します。

2021年度新規継続会員

【正会員】 加藤春樹 富山隆行 亀田良一

郎 亀田弘美

【個人賛助会員】 上野弘一 森分陽子 三井春美 関谷裕子

【年末年始募金】

片山幸子 片山美津瑠

（年末年始募金 合計 442,000 円）